

vol.96

2017 年 6 月号

公益財団法人国際障害者年記念 ナイスハート基金

〒105-0022 東京都港区海岸 1-4-26 ゆうらいふセンター

電話：03-3434-2170 FAX：03-5401-0681

URL: <http://www.niceheart.or.jp/>



な い す は あ と



ふれあいのスポーツ広場京都大会「ホール・イン・ワン」

表紙／写真 ふれあいのスポーツ広場京都大会	1
寄稿／ふれあいのスポーツ広場宇都宮大会を開催して	
中島 一実さん（自動車総連栃木地協議長）	2
紹介／ふれあいのスポーツ広場 新競技「輪になって運ぼう」について	
仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act.	4
報告／ふれあいのスポーツ広場上半期開催報告	6
お知らせ／特定寄附金のお願い	7
お知らせ／賛助会員御礼他	8



ふれあいのスポーツ広場 宇都宮大会を開催して

自動車総連栃木地協議長
中島 一実さん



2017年5月13日（土）に栃木地協としては21回目の大会となる「ナイスハートふれあいのスポーツ広場 宇都宮大会」を宇都宮市にある栃木県障害者スポーツセンター「わかくさアリーナ」で開催致しました。

今年の大会には新しい会場ではありませんでしたが、従来使用している会場より小さめの会場であるため、例年より規模を絞り約半数の6施設 114名の参加者と実行委員 111名の総勢225名の参加にて開催しました。

栃木県と宇都宮市からも来賓として保健福祉部の方に挨拶を頂き、組織内議員も4名出席するなど、地協の大きなイベントの一つとなっております。



今年からは実行委員としてのボランティア登録者にも施設の方と一緒に競技に参加していただく予定でしたが、会場の関係で小規模となってしまい、主催者側としても非常に残念ではありました。しかし朝から雨の降る天気でも参加者全員が雨雲を吹き飛ばす勢いで熱気ある大会となりました。

自動車総連栃木地協は、県内35,000人の組合員を有しておりますが、地協の活動として政治活動ばかりが中心となりがちですが、毎年恒例となっているこのナイスハートふれあいのスポーツ広場には、多くの組合役員の方を中心に参加を頂き、リピーターの方も多く



おります。

また、「福祉活動をより多くの職場の方にも知ってもらいたい」と毎年各労連から多くの実行委員登録があり、昨年は 266 名の実行委員体制で開催しました。

是非来年は、自動車総連参加者についても実行委員のみならず、施設の皆さんと競技にも参加し、大会を盛り上げていきたいと思いをします。

そして今年は参加施設のスタッフの方からどうしても閉会式の際に「お礼の言葉を述べたい」との申し出もありましたが、他の施設への配慮や時間の関係でお断りすることとなりましたが、お礼のメッセージを入所者全員で記入し、届けたいとの心温まる御礼もありました。

こういった感謝の気持ちを頂くと、今後は更により多くの施設の皆さんにも参加して頂けるよう実行委員体制を強化し、更には障害のあるなしにかかわらず、共に競技を楽しみ、施設の皆さんにも気持ちの良い汗を掻いていただき、良い思い出となる様、地協役員一同運営に努めていかなければいけないと気が引き締まる思いです。

また今年は地元紙「下野新聞社」からも取材があり、翌日の朝刊に記事が掲載されるなど、県内最大産別である自動車総連の福祉活動が県内に知れることとなり、自動車総連のPRにも一役買ったことと思います。



今年で栃木県内での大会開催は平成 6 年の開始から 21 回目となりますが、総参加者数でも累計で 9,872 名となります。来年は総参加者数で 1 万人を超えることとなりますので、記念すべき大会として次年度に向け、日程配置や会場選定に向けて準備を進めていきたいと思いをします。

そして私たち自動車総連栃木地協は県内で自動車に携わる、カーメーカーや部品メーカー、車両を販売しているディーラー、更には輸送など一般業種を含めた、多くの自動車に関係する労働組合として組織内のみならず地域で働く仲間との連携を図っていききたいと思いをします。

また、福祉社会の基盤は人間尊重と互助の精神に根差した暖かい思いやりの心と捉え、「ナイスハートふれあいのスポーツ広場」を通じて福祉施設とのコミュニケーションを強化し、今後地協で予定されている車両寄贈や物品寄贈など福祉活動の充実に地協役員を中心に実施していききたいと思いをします。

最後に今回会場を盛り上げて頂いた芸人の方々や仙台大学の皆さん、参加いただいた施設の皆さんやボランティアとしてお手伝いいただいた実行委員のすべての方々のおかげでけが人もなく成功裏に終了しましたことに感謝いたします。

ふれあいのスポーツ広場

新競技「輪になって運ぼう」のご紹介

produce by 仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act.

今年度のふれあいのスポーツ広場から新たに実施しております競技種目「輪になって運ぼう」を紹介させていただきます。新競技はふれあいのスポーツ広場でご協力いただいている「仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act.」の皆さんが指導される際に、午後のユニバーサル・レクリエーションとして行っています。新競技の狙い等をご指導いただいている「仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act.」の皆さんにその全貌を明らかにしていただきました。

生い立ちは…

平成 28 年度に日本福祉大学と仙台大学で実施しました「ユニバーサルスポーツワークショップ」で普段我々が使用している「ジャンボール」(写真①)を利用して集団でできる競技はないか考えていたところ、車いすの方や杖歩行の方、どんな方でもあまり力を入れず、ボールを転がして移動できることからリレー形式で競技にしたら面白いかと思い、実施したのがきっかけです。

特徴は…

我々がふれあいのスポーツ広場ユニバーサル・レクリエーションで実施している「ジャンボールリレー」(写真②③④)は ボールの軽さを活かして頭の上を転がっていくのに対し、この競技は床の上でボールを滑らせて 5 人一組でボールを運んで行く「ふわふわ感」と移動の際、思わず手をつなぎながらスキップしたくなる「リズム感」が生まれ、自然と声が出てくるのが特徴です。





輪になって運ぼう 連続写真



コンセプト…

参加選手の皆さんは、4人一組でチームを作るのですが、5人目の先頭（後ろ向きで先導する役割）は、各地域の自動車総連地方協議会実行委員の皆さんに入っていただくことで選手とスタッフとの一体感が出てくることです。



他競技との違いは…

周りのスタッフや選手が一体となり、力の入った応援や声援が一段と大きく、会場全体が盛り上がります。また、手をつなぐことでボールを押し合いながら運んでいくことが全身運動につながっていきます。



ふれあいのスポーツ広場

上半期開催報告

平成29年度のふれあいのスポーツ広場について上半期の開催報告を致します。上半期は21府県での開催（2県未実施）となりました。自動車総連の皆様の多大な尽力のもと、ご参加頂いた多くの方々に感謝致します。なお、下半期の開催日程は次号に掲載する予定です。

No.	開催地	日程	会 場	参加者数
1	宮城（仙台）	4月15日（土）	仙台市青葉体育館	429
2	宮崎（延岡）	4月17日（月）	延岡市民体育館	272
3	栃木（宇都宮）	5月13日（土）	わかくさアリーナ	225
4	香川（善通寺）	5月17日（水）	善通寺市民体育館	375
5	富山（富山）	5月20日（土）	富山市八尾スポーツアリーナ	464
6	広島（広島）	5月20日（土）	広島市東区スポーツセンター	643
7	岩手（奥州）	5月22日（月）	奥州市総合体育館Zアリーナ	585
8	長野（東御）	5月27日（土）	東御中央公園第一体育館	309
9	群馬（前橋）	5月27日（土）	群馬県勤労福祉センター	331
10	京都（京都）	6月4日（日）	京都市障害者スポーツセンター	344
11	福岡（福岡）	6月5日（月）	福岡市民体育館	235
12	岐阜（関）	6月7日（水）	わかくさ・プラザ	337
13	山口（防府）	6月11日（日）	ソルトアリーナ防府	493
14	茨城（水戸）	6月13日（火）	水戸市総合運動公園体育館	491
15	兵庫（尼崎）	6月14日（水）	ベイコム総合体育館	408
16	福島（須賀川）	6月17日（土）	須賀川アリーナ	353
17	石川（金沢）	6月19日（月）	いしかわ総合スポーツセンター	664
18	愛媛（東温）	6月21日（水）	ツインドーム重信	547
19	鹿児島（鹿児島）	6月26日（月）	鹿児島市民体育館	401
20	神奈川（綾瀬）	7月1日（土）	綾瀬市民スポーツセンター体育館	
21	岡山（倉敷）	7月23日（日）	倉敷市水島緑地福田公園体育館	



特定寄付金のお願い

ノンバーバル・コミュニケーションワークショップ in くもと

当基金では、平成23年度より東日本大震災の被災地を対象とした活動を実施して参りました。

昨年度は福島県内の障害のある子どもが通う特別支援学校や障害者施設へ出向き、ワークショップを行うことにより、地域の中で支えあうつながりを強くすることができないかという目的のもと、2日間にわたり4施設を訪問し、開催することができました。

また、この活動に対して、昨年度には募金総額 197,100 円（3 団体 / 7 個人）のご寄付をいただき、支えていただきました。

今年度につきましては、昨年4月に発災した熊本地震の被災地域にある障害者団体や施設を訪問し、昨年度同様、障害の有無に関わらず、お互いが尊重し合えるためのコミュニケーションのあり方について学ぶ場として、ノンバーバル（非言語）によるコミュニケーションについて学ぶ場づくりをいたします。併せて、同時期に開催されている全九州ろうあ者大会との協働し、学びの場といたします。

下記内容にて特定寄付金の募集を実施したくご提案いたします。なお、募金目論見書の交付等につきましては、当基金ニュースレター第96号（2017年6月号）への掲載及びホームページへの掲載にて周知いたします。

<募金目論見書>

1. 寄附募集額 300,000 円（余剰金があれば場合は、次年度同プログラムで使わせて頂きます）
2. 募集期間 7月1日から9月30日
3. 募集対象 一般
4. 募集理由 熊本県内の障害のある子どもたちなどが通う障害者施設へ出向き、ワークショップを行うことにより、地域の中で支えあうつながりを強くすることを目的に実施。
5. 実施概要
 - (1) 主催 （公財）国際障害者年記念ナイスハート基金
 - (2) 後援 熊本県、（福）熊本県社会福祉協議会
 - (3) 助成 （福）黎明会福祉開発振興援助事業
 - (4) ファシリテーター
庄崎隆志さん office 風の器主宰・俳優・演出家。
メイミさん 漫談家・介護福祉士・NPO 法人笑顔工場理事長
- (5) 日時 2017年9月9日（土）～9月11日（月）
- (6) 会場 熊本県立劇場（全九州ろうあ者大会会場）/ 熊本菊陽学園 / 障害者支援施設すみれ園他
- (7) 参加者 各施設に在籍する障害のある方及び支援者等
- (8) 参加費 無料
6. 振り込み金融機関
同封の「郵便払込取扱票」にて、払込をお願いします。＊通信欄の特定寄附金（ノンバーバル・コミュニケーションワークショップ）欄にチェックをお願いいたします。尚、募金目論見書の交付等につきましては、当基金ニュースレター9月号への掲載及びホームページへの掲載にて周知いたします。
7. 受領書等の送付 振替送金確認後、領収書及びお礼状を送付いたします。
8. 結果の報告 募集期間終了後、寄付金総額等の必要事項及び、寄付金の収支に係る決算書、事業報告書を、当基金ニュースレター、ホームページへ公開いたします。

お問合せ 公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金

〒105-0022 東京都港区海岸1-4-26 ゆうらいふセンター 電話 03-3434-2170 FAX 03-5401-0681

URL <http://www.niceheart.or.jp> e-mail: info@niceheart.or.jp

ナイスハートなご支援をありがとうございました

平成29年3月から6月の間に、当基金へ賛助会員加入や寄付金を頂戴いたしました。いただきました資金は、それぞれの活動のために有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

【賛助会員】

戸井田和彦様、こぶしの家様、合田雅一様、藤田紀昭様、(福)フォーレスト八尾会あわらの里様、(特非)翠の家様、(特非)がんばろう会様、京都手をつなぐ育成会西京支部 津田郁子様、(福)和光福祉会熊取療育園様、(福)九曜会たかね園様、石川幸雄様、(福)はる 理事長 福島龍三郎様、金城利信様、軽石義則様、(株)コミュニティライフプロモーションズ様、吉田力男様、(特非)とむての森 代表理事 平賀貴幸様、(一社)熊本県ろう者福祉協会様、奥川貴弥様、赤羽治彦様、(福)貴桃会たんぼぼ作業所様、袴成光様、(特非)愛和報恩会 理事長 吉田勇次郎様、(福)起生会玄海さつきの杜施設長 渡邊宏様、(福)創樹会様、あさひの丘様、(特非)くらしき様、(特非)ささゆり多機能型事業所あゆみ館様、(福)ポム・ド・パン ウインドヒル様、(福)創樹会 理事長 西山堅太郎様、(公社)日本エアロビック連盟 常務理事 島貫啓様、(福)さざんか会のまる 理事長 宮代隆治様、(福)ドリーム様、(特非)えびの福祉作業所様 谷本ひろ子様、(特非)自立支援センター歩歩路様、濶口良一様、しののめ作業所様、(福)ひろびろ福祉会様、(福)七草会風ととくべえ 施設長 植木

正弘様、生活介護事業所つくし園様、(株)全国儀式サービス様、(福)ソフィア会様、(特非)幸せの魔法つ会様、きつつき共同作業所様、(特非)松阪市手をつなぐ育成会 理事長 瀬田正子様、わくわくらンド様、(特非)サンサンいわた様、(特非)ワークショップ西風舎様、きずな学園様、デイセンターゆう様、セカンドハウスきずな野様、ワークジョイふじの実保護者会様、相原政志様、(福)たちばな会第一たちばな学園 施設長 熊巖様、(福)美谷会美谷の里様、鹿目敦子様、ねむねむの輪様、(学)仙台育英学園 理事長 加藤 雄彦様、(有)ビジネスネットワーク様、(福)ナザレの村かすがの里様、(福)ナザレの村あじさい様、(特非)ハートスポット 理事長 種澤勝一様、佐賀市諸富町身体障害者福祉協会様、(特非)すばるすばる作業所様、(特活)オープンハウス・クローバー

【寄附金】

自動車総連様、ぼのぼの作業所様、(特非)Filo様、鈴木英仁様、(株)スマイルリフォーム 代表取締役 松井宏之様、(一社)山梨県重症心身障害児(者)を守る会あゆみの家様、心促福祉作業センター様、(福)尼崎稲葉園様、高良明枚様、(特非)なないろ 浅田瑞人様、ワークホームしあわせの家様、(特非)フレンズ

ナイスハートな支援をお願いします

当基金が事業を行うための運営資金として、寄付金と賛助会員の会費が重要です。より多くの方々が趣旨をご理解いただき、ご厚志を賜りますようお願い申し上げます

■ 賛助会員

賛助会員 1口 1万円

